



**市長選を振り返って
子育て支援施策、
図書行政の推進は**

問
子育てを個人の責任と

問 子育てを個人の責任として強調することが、今の社会に合わなくなっている

問 子育てを個人の責任として強調することが、今の社会に合わなくなっている現状がある。図書行政も子育て支援の大事な一つ。子育て支援センターと、地域の子育てサロンの予算の格差等、財源・政策をもつと子供に向けて欲しい。

市長 子供は、次世代の宝物だとずっと言つてきた。施策の面で、学童保育事業は筑後市の誇るべきもの。
図書行政については、進めいくと、いう強い決意である。その意欲を金額で示したい。
福祉事務所長 子育て支援の拠点の拡充・利用拡大を第一に行いたい。施設利用料金の問題は、今後の検討課題である。

現在子育て支援が、各課ばらばら。子育ての窓口を一本化にできないか。

女性政策課長 市でも様々な男女共同参画推進事業を実施。

An aerial photograph showing a row of houses with white or light-colored facades and dark roofs. In the foreground, several cars are parked in front of the houses. The background shows more houses and trees under a clear sky.

手狭になってきた子育て支援センター

「子育て窓口」一本化を

市長 住民へのサービスが

市長 住民へのサービスがスムーズにされているかどうかである。検討したい。

市長 住民へのサービスがスムーズにされているかどうかである。検討したい。

市長 住民へのサービスがスマートにされているかどうかである。検討したい。

男女共同参画社会の地域推進状況は

世界でも日本でも、21世紀の課題を克服し、活力ある社会を作っていくため、男女共同参画社会は必要市長のマニフェストにもある。市では、平成18年度から地域推進員が、校区に一つ、モデル事業と

市長 住民へのサービスがスムーズにされているかどうかである。検討したい。

男女共同参画社会の地域推進状況は

問 世界でも日本でも、21世紀の課題を克服し、活力ある社会を作っていくために男女共同参画社会は必要。市長のマニフェストにもある。市では、平成18年度から地域推進員が、校区に一つ、モデル事業としてスタートすると聞いているが。

市長 女性であるが故の社会の壁を取り除かなくてはいけないというのが、私の推進の思い。極端な

しかし全体的な広かりはない。推進員を設け地域から少しづつ推進していきたい。
（編集部注：本文は12月12日の一般質問でのやりとりですが、その後16日に行なわれた質疑応答の結果、「地区推進員制度」については、平成18年度について見直しとの答弁が執行部からされました。）

問題 今回の市長選で配られたチラシは正しい情報か。
都市対策課長 例一、船小屋駅は、筑後市と瀬高町の境、矢部川の堤防となるが、間違いで、津島東の納骨場が設には、市民一人当たり約20万円の税金の負担が必要であるとあるが、これについても新たな負担はない。問 今後どういう形で市民の方に正しい情報を提供していくのか。

市長 広報ちくごで知らせられるが、ホームページで説明文をするとか、特集の一回くらいは組めるかもしれないが、議会の皆さん之力も借りて、市民にきちっとした正しい情報を伝える。

問題 選挙における違反文書とはどういうものか。

選挙管理委員会書記長 通常はがきで、市長選で2,000枚、それと選挙管理委員会の出す選挙公報8,000枚、市議選で

違反である。

五十嵐多喜子

市長選を振り返つて

坂本好教議員